

定例教育委員会会議録

(平成29年8月2日開催)

岡谷市教育委員会

定 例 教 育 委 員 会

日 時 平成29年8月2日(水)
午前10時00分
場 所 6階 602会議室
署名委員 高木委員 藤森委員

【 次 第 】

○ 開 会

○ 教育長報告

○ 議 題

1. 平成30年度から使用する岡谷市立小学校の教科用図書の採択について【資料No.1】

【非公開】 (教育総務課)

○ 報 告

1. 新学習指導要領実施に向けた体制整備について【資料No.2】 (教育総務課)
2. 岡谷市指定文化財「照光寺本堂」の耐震補強工事について【資料No.3】 (生涯学習課)
3. 岡谷市議会6月定例会一般質問要旨について【別添資料】 (各課)

○ そ の 他

- ・行事等について (各課)
- ・その他

【次回開催予定】 9月8日(金) 定例教育委員会 10時00分 2階 202会議室

出席委員

教育長 岩本 博行、職務代理者 草間 吉幸、教育委員 橋爪 園美、教育委員 太田 博久、
教育委員 高木 千奈美、教育委員 藤森 一俊

事務局(説明員)

教育部長 吉澤 洋人、教育部教育担当参事 三村 靖夫、教育総務課長 帯川 豊博、
生涯学習課長 小坂 英之、スポーツ振興課長 小松 厚、教育総務課統括主幹 山田 勝由紀、
教育総務課主幹 高橋 卓、教育総務課主査 保科 圭吾

<会議録>

○開 会

岩本教育長： 皆さんこんにちは。8月に入りました。今日はカノラホールで合唱コンクールがありまして、子ども達が張り切って、合唱練習をしているところであります。

それでは、只今より定例教育委員会を始めさせていただきます。本日の署名委員は高木委員さん藤森委員さんをお願いいたします。

最初に私から教育長報告をさせていただきます。

○教育長報告

各課からの報告がございますが、まず、教育総務課関係から3件報告をさせていただきます。

1. 岡谷市教職員研修会について

本年度も夏休みを活用して、7月28日に全教職員参加の下、教職員研修会を実施しましたので、そのことについて報告をさせていただきます。

ここ数年、年間の研修テーマを「子どもの学力保障とそのための授業改善」とし、本年度は岡谷スタンダードカリキュラムに学びながら、サブテーマを「子どもや地域を想い、楽しんで創り上げるカリキュラムマネジメント」として学び合いました。

当日の研修会では、基調提案を統合企画教員の2人からしていただき、川岸小、神明小、西部中、東部中のそれぞれの学校の実践を報告していただきました。そして、基調提案を受けて30のグループに分かれての熟議を行いました。その後、福井大学教職大学院教授の松木先生からの新しい学習指導要領について講話をいただき、小学校は学年毎に、中学校は教科毎に分かれての分散会をしたところであります。

まず、熟議についてですけれども、熟議の司会は6月に開催された中堅研修に参加した先生方、教務主任とか研究主任の先生ですけれども、その先生に担当をしていただきました。また、グループに分かれての熟議につきましては、昨年からはじめたものですが、昨年の反省では「有意義な会だった」、「熟議で腹を割って話す。この事を岡谷市をあげて実践出来たことに意義がある」等、継続を望む声が多く、本年度も、小中や様々な職種の先生と昨年以上に教育の本音が語り合えるようにメンバー構成や司会者について配慮をいたしました。

また、分散会は情報交換や教材研究など多彩な内容となっており、例えば中学体育の教科会では、講師を招いて綱引きのコツやルールを学び実際にやってみる体験型の分散会にしております。この機会に他校の先生方と知り合い、相談したり学び合ったりする中で、本当にこの仲間意識を持ったらいいなあと、そんな願いがあってやっていただいた訳ですけれども、非常に良い分散会になったと聞いております。岡谷市では以前から同僚性を高めるといって力を注いでいる訳ですけれども、そういった意味ではこの1日の研修が、先生方の同僚性を高め、そして、授業改善の意欲に繋がったものと評価をしているところであります。

2. 広島平和体験研修について

8月5日(土)から7日(月)の日程で、今年も中学生の広島平和体験研修が行われる予定であります。

平成13年度から実施し、今年で17回目を迎える研修であります。先月10日には、研修に参加する生徒20名と引率教職員8名が出席をして結団式が行われました。私も同席しましたが、そこでは、生徒20名全員による、自己の研修テーマと研修に臨む決意発表があった訳ですけれども、この研修でしっかりと学ぼうとする姿勢を生徒一人ひとりから、ひしひしと感じました。現在、出発に向けて事前学習を頑張っていることと思います。

研修当日は、平和記念資料館の見学や被爆者講話研修、平和記念式典への参列などがありますが、広島でたくさんの方の事を吸収し、岡谷に戻ってくることを期待しているところであります。

3. 魅力と活力ある学校づくり推進プラン検討委員会について

7月27日(木)に第1回魅力と活力ある学校づくり推進プラン検討委員会が開催され、委員長に前教育部長の小林利男さん、副委員長に区長会代表の中村区長の小池章夫さんが選任されました。今後も委員の皆さんの意見を聞きながら、より良いプランとなるよう検討を重ねてまいりたいと考えております。

続いて、生涯学習課関係からご報告をさせていただきます。

4. 「滋澤雅人縄文遺産写真展」について

現在、美術考古館で「滋澤雅人縄文遺産写真展」が開催されています。私も滋澤先生のお話を伺いながら観させていただきましたが、重厚かつ繊細な白黒写真の作品で、縄文文化5千年の歴史の重みを改めて感じてきたところです。

国の重要文化財に指定された「顔面把手付深鉢形土器」の、写真作品と実物を同時に鑑賞できるのは、考古を併設した岡谷美術考古館ならではの企画です。

縄文文化につきましては、「日本遺産への登録申請」や、東京オリンピックに向けた「縄文サポーターズ」などの全国的な動きもありますが、茅野市の国宝土偶や下諏訪町の黒曜石など、近隣自治体とも連携を深めながら情報発信に努めていきたいと考えています。

写真展は、9月10日まで開催しておりますので、教育委員の皆さんにも是非ご覧いただきたいと思います。次にスポーツ振興課関係からご報告をさせていただきます。

4. 第38回北信越中学校総合体育大会について

第38回北信越中学校総合体育大会が、北信越5県の持ち回りで、今年は長野県内各地で開催され、岡谷市民総合体育館では、バスケットボール競技が開催されます。本日8月2日(水)から4日(金)の日程で、選手の活躍はもとより、裏方となる大勢の地元中学生の活躍も見ることができます。先日、中学生参加による大会リハーサルを実施させていただきましたが、張り切って裏方に撒きたいという子ども達の声もあったとのことでございます。また、岡谷市の土産物の販売コーナーも設置される予定であると聞いております。

この大会を通して、中学生を始めとするバスケットボールの競技力の向上や、市民のスポーツに対する意欲や関心の高揚、また経済効果にも期待しているところであります。お時間がありましたら、ぜひ、中学生の活躍をご覧くださいいただければと思います。

岩本教育長： 以上、私からの報告とさせていただきます。只今の報告につきまして、質問等ございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは議事に移りたいと思います。

○議 題

1. 平成30年度から使用する岡谷市立小学校の教科用図書の採択について【非公開】 (教育総務課)

<平成30年度から使用する岡谷市立小学校の教科用図書の採択について事務局より説明し、承認される。>

岩本教育長： それでは次に報告事項に入ります。

○報 告

1. 新学習指導要領実施に向けた体制整備について (教育総務課)

岩本教育長： 報告事項1について事務局より説明をお願いします。

<事務局より新学習指導要領実施に向けた体制整備について説明。>

岩本教育長： この件について何かご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

高木委員： 授業時数が増加するというのですが、子ども達の実際の学校での下校時刻が遅くなるとかそういう具体的なところはどうなるのでしょうか。それから、重要事項の中のはじめ規定を原則削除というところがあるんですが、これも少し教えていただければと思います。

事務局： 1点目の授業時数の関係なんですけど、移行期間につきましては、移行措置の中で文部科学省の方で総合的な学習の時間を15分とかモジュール的に組み換えて対応していくということになっておりますが、それ以降は学校の方の部分になりますので、その時間をどの部分で確保するかというところは、今後、学校で考えていくことになろうかと思っております。

岩本教育長： はじめの規定については、学習指導要領はある程度どこでも統一した学習内容ということで、かなり規制というかはじめがかかっていた訳ですけども、それを少し緩くして原則削除ということですので、少し学校や市町村の取り組みの自由度といいますか、裁量度を増やそうということだと思います。そうは言ってもまったく自由ではなく、やっぱり学習指導要領の趣旨にあったということになっておりますので、その点は大事にしながら、それでもこれからの教育の多様性とか色々な部分を猶予していかなければいけませんので、はじめをできるだけなくそうという文部科学省の考えだと思います。

授業時数ですけれども、確かに増える訳ですが、岡谷市は比較的現在の登校日数が208日前後ということで、決められた指導日数以上の枠組みの中で実際に授業をやっていただいております。ですから10%小学校で増えても特に大きく変わる必要はないという風に思っております。それから、英語も教科化される訳ですけども、例えば英語の時間も1時間まるごとやるというやり方もありますが、モジュール単位といって10分とか15分とかそういう細かい単位を毎日やって1時間にしていくなど、そういう工夫も今、検討しているところであります。道徳や英語の学習をどのような形にしていくことが、子ども達にとって良いのかということも、道徳の委員会でも英語の委員会でもみんなそういう形で時数についても、今、検討を重ねているところであります。最終的には市内で統一して時数の取り方についてはみんなで作って実施していきたいと思っております。

他によろしいでしょうか。一番は先生方の意識をどう変えていくかということが一番大きな中身かなと思っております。先ほど悉皆の研修会のことを報告させていただきましたけども、お陰様で先生方、非常に学ぶ意欲という点ではとても感じられる先生方でございますので、一層新しい学習指導要領をみんなで学び合っていきながら、本当に良い授業が出来るように教育委員会としても応援をしていきたいと思っております。

続いて報告事項2に移りたいと思っております。

2. 岡谷市指定文化財「照光寺本堂」の耐震補強工事について (生涯学習課)

岩本教育長： 報告事項2について事務局より説明をお願いします。

<事務局より岡谷市指定文化財「照光寺本堂」の耐震補強工事の概要について説明。>

岩本教育長： この件について何かご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

橋爪委員： きっかけはどんなことだったのででしょうか。定期的に点検をしたりしてということなんでしょうか。

事務局： 元々の本堂は380年ほど前に出来たものが、現在地に移ったとのこと。ただ、その後、2度消失しておりまして、現在の建物は寛政4年(1792年)ということで、220年ほど前の建物ということ。照光寺さんはかなり古いということで耐震が心配だというお考えを以前から持っておられましたが、昨年度から耐震診断補強計画をお寺の方で立てまして、その計画が出来たこの春から具体的な話が進んできました。

事務局： 特に熊本地震で熊本城の様子とかが報道されて、それでとても心配されたそうです。

草間職務代理者： 以前、倒木など全然予知しない場合におこった時にあがってくることはあったんですが、例えば、岡谷市にはたくさん指定文化財があると思いますが、建物以外にも破損の恐れがあるなどのリストみたいなものはお作りになっているのでしょうか。

事務局： 一覧では危険個所ということで把握はしておりませんが、それぞれ所有者の方が管理する中でお話をいただいているという状況になります。

草間職務代理者： 耐震という観点からいくとこれからたくさん問題が出てくると思うんですが、前もって予算化して少しずつやっていかないと一度にたくさん出てく可能性もあると思いますので、文化財というのは大事なんだけど、見守っていく体制や計画を作っていた方が良いと思います。

事務局： 今回は、本堂の改修ということで事業費も大きくなってきているんですが、指定文化財も建物全体に手を入れるのは10年振りくらいになりまして、平成20年に小坂観音院の本堂を改修するというのでやっております。改修費も多額にかかりますので、所有者の方も資金面も含めて計画的に進めていくんだらうと思っておりますので、そういったところを把握していくよう心掛けていきたいと思っております。

岩本教育長： 他にはよろしいでしょうか。それでは、この件につきましては以上とさせていただきます。
続いて報告事項3に入ります。

3. 岡谷市議会6月定例会一般質問要旨について (各課)

岩本教育長： 報告事項3について事務局より説明をお願いします。

<事務局より岡谷市議会6月定例会一般質問要旨について説明。>

岩本教育長： この件について何かご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。
ないようですので、次にその他ということで、事務局からお願いします。

○その他

・行事等について (各課)

<各課より行事予定について説明>

・その他

岩本教育長： 続いて教育委員さんの中で何かご報告等あればお願いいたします。

○教育委員からの報告

1. 市民音楽祭について

高木委員： 市の文化祭の一環の市民音楽祭についてですが、私、ずっと市民音楽祭の係をしておりまして、11月3日(金)に毎年行われているんですが、今年で74回を迎えます。市民みんなで手作りをということで、全市内の小中学校にも参加を呼び掛けているんですけども、今年度は全部の小中学校から色々な形で参加をしていただけたということで、とても感謝をしております。皆さんが参加してくれることで、小学生のお子さん達が中学生のお兄さん、お姉さん達の演奏を見る機会というのも得られますし、それからこの市民音楽祭というのは、参加者全員で手作りで作り上げる文化祭ですので、例年参加していただける学校の先生方も前日、当日と係活動を一緒に行ってくださいっています。そういう姿をお子さん達が見るというのもとても良い機会だと思いますし、ただ音楽の発表の場というだけではなくて、市民の皆さんが、みんなで力を合わせて作り上げているというのを、子ども達がそういう場でそういうものを感じてくれると良いなあと思っています。

岩本教育長： みんなで盛り上げていきたいなと思います。他によろしいでしょうか。
それでは、事務局より次回の開催予定についてお願いします。

<次回開催日の調整>

岩本教育長： それでは以上をもちまして、8月の定例教育委員会を終了とします。

終了11時40分

岡谷市教育委員会会議規則第23条により署名する。

平成29年9月8日

教 育 長 岩本博行

署 名 委 員 高木千奈美

署 名 委 員 藤森 一俊

調 製 職 員 吉澤洋人